

13133 家族援助論 Studies in Family Support		2 年次～ 後期 2 単位	
担当者	大畠 孝子	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	保育必(P c)
サブタイトル	子育て支援を理解し、家族援助の具体的方法を学ぶ		
授業内容 ・ ねらい	核家族化、少子化の現代において、保育所の重要な役割の一つとして児童、保護者を含めた家族を対象とする「子育て支援」がある。これはまた、保育所以外の児童福祉施設入所児の保護者についても必要とされている。本講義では、現在の家族を取り巻く社会状況の変化の中での家庭生活の在り方や家族についての理解を深め、子育て支援が必要とされることへの理解を進めたい。保護者への適切な相談、助言の方法を学び、国家資格である保育士に期待される子育て支援の実践への学びを深める。		
授業計画	第1回 家族とは何か、家族の機能 第2回 家族援助とは何か 第3回 少子高齢化社会と結婚、出産、子育て 第4回 子育て家庭の諸問題 第5回 子育て支援の意義 第6回 子育て支援施策の領域 第7回 児童家庭福祉ニーズと家族への援助体制 第8回 男女共同参画社会と家族援助体制	第 9 回 保育所の子育て支援 第10回 家族援助の技術（心理療法、心理検査法） 第11回 保護者面接の進め方 第12回 児童虐待への対応 第13回 子育て支援事業の具体的展開 第14回 子育て支援における関係機関との連携 第15回 子育て支援事業の課題	
教科書 参考書	教）『家族援助論』（新保育士養成講座第 1 1 巻、全国社会福祉協議会）		
評価方法	出席状況、提出物、テスト、授業態度を総合して評価する。		
事前準備学習 履 修 条 件 等			